

T-トップ-ヘビー

2018年モデル


30A0024

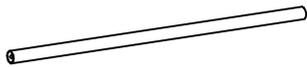
取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本紙では、「T-トップ-ヘビー(以下、本製品)」の組立方法と設置方法について説明しています。
本紙をよくお読みになり本製品をボートへ設置し、安全にご使用ください。

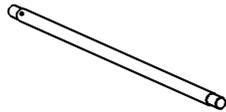
部品リスト

()内が各部品の数量です。

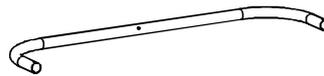
トップパイプ1295mm(2)



トップサイドパイプ(2)



U型パイプ(リア)(1)



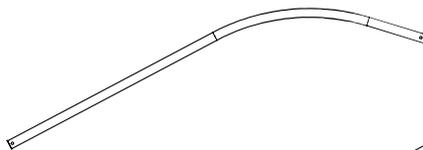
U型パイプ(フロント)(1)



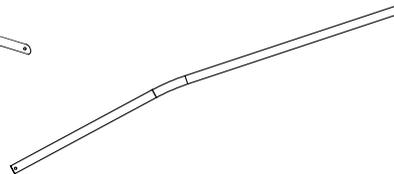
ホロ(1)



リアパイプ(2)



フロントパイプ(2)



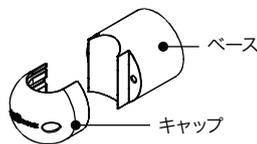
565mmパイプ(2)



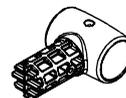
1130mmパイプ(2)



コンソールマウント(4)



T-ジョイントN(18)



ベースマウントN(4)



紐(1)



ビス6.3×20mm(26)



ビス4.2×16mm(4)



ドリルビス4.2×16mm(18)



ボルトM6×100mm(8)



ワッシャーM6(8)



ナットM6(8)



結束バンド(8)



六角レンチ(1)



ドリル刃6.0mm(1)



必要工具

下記の工具はお客様の方でご準備ください。

- (+)ドライバー
- レンチ(10mm)
- 電動ドリル
- ドリル刃(3.5mm、12mm)
- ベースマウント固定用ボルト(12本)
- ※M6タッピングビスでは強度的に弱い可能性がありますのでボルト・ナット・ワッシャーで固定する事をおすすめします。
- パイプカッター(パイプを切断する場合)
- ライター

※本製品には若干のゆがみがありますので、組立時は多少の力が必要になります。

安全上の注意（必ずお読みください。）

注意

- * 本書に従って正しく取付をしてください。なお、本書の内容を守らなかった為の不具合・損害などにつきましては、弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- * 本製品はセンターコンソール艇用のオーニングです。センターコンソール艇以外への取付・使用した事による、破損・損害などについては、弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- * 本製品を改造して取り付けた場合や、誤った取付による不具合・損害などにつきましては、保証の対象外となります。
- * 指定以外の部品を使用すると、事故や不具合の原因になる事があるため、必ず付属品や指定の部品を使用してください。
- * 本製品の組立・取付には専門技術と経験が必要です。作業は専門業者にて、複数人数で行ってください。
- * 作業を行う際は、作業に適したスペースを確保できる場所をお選び、周囲の安全を確認してください。
- * 作業は幼児のいない場所で行ってください。また、ネジなどの小物部品を乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込む恐れがあります。
- * 作業は必要に応じて、作業手袋・作業衣服・ヘルメット・保護メガネなどを着用の上、注意して行ってください。
- * 工具などを使用する際は、特に充分取扱いに注意してください。
- * 本製品は金属製です。頭や手、足など、人体の上に落とさないように充分注意してください。また、作業における全てのケガ・故障・破損などにつきましては弊社は一切の責任を負いかねます。
- * 付属品を無くさないよう注意してください。
- * パイプのカットや穴あけなど加工を行う際は、充分注意してください。一度加工されたパイプの交換はできません。
- * 使用後は真水で洗浄してください。また、保管中においても定期的に洗浄してください。汚れ、海水噴霧、汽水などの堆積は本製品を傷める原因になります。
- * シンナー、ベンジン、アセトンなどの有機溶剤やガソリン、灯油などを使うと、変色、変形、劣化の原因になりますのでお止めください。汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用し、スポンジ又は柔らかいブラシで洗浄してください。
- * 直射日光のあたらない涼しい場所で保管してください。
- * オーニングシートは撥水加工です。防水加工ではありません。本製品はあくまで日除け器具となっております。雨天時の長時間使用や大雨などで強い水圧がかかった場合、水が浸透してくる恐れがあります。また、霧雨のように細かい粒子の雨でも、水が浸透してくる恐れがあります。
- * 使用頻度にかかわらず経年劣化による不具合が発生し、性能が低下することあります。予めご了承ください。
- * 本製品、及び付属品の仕様は改良の為に予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。

本製品はマリン仕様となっておりますが、長く・安全にご使用いただく為に、組立・取付時に防錆処理をおこなってください。

免責事項について

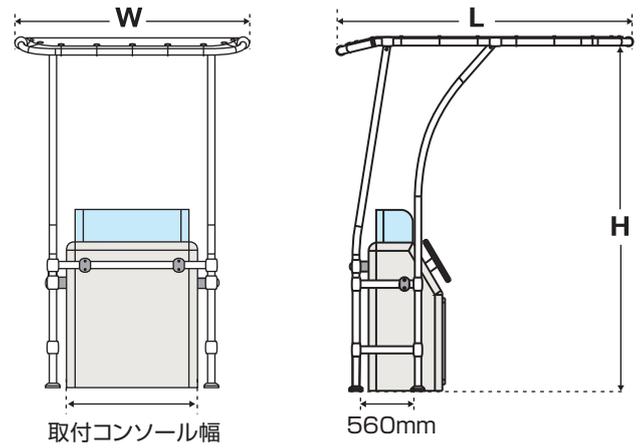
火災、地震、第三者による好意、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な状況下でのご使用による不具合・損傷・損害が生じた場合、保証の対象外となります。

※ 本製品の不具合やお問い合わせについては、弊社、または販売店へご連絡ください。

取付サイズについて

- サイズ: L2000×W1400×H2000mm
- 取付コンソール幅: 1000mm以内(±20mm)

- ※ 高さ(H)はパイプを切断する事で短くする事が可能です。
- ※ コンソールに合わせて取付幅を変更する場合は、必要に応じて、1130mmパイプを切断して長さを調節してください。
- ※ パイプを切断した場合、予め加工された下穴が使用できない場合があります。
必要に応じて下穴をあけてください。



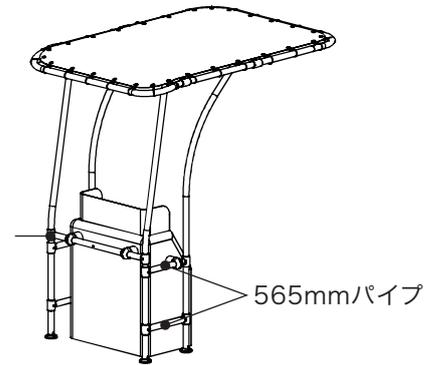
取付方法について

取付艇のコンソール形状に合わせて下記3パターンから、取付方法を選んでください。

取付方法A

1130mmパイプ(1本) をコンソールの前面に取付け、コンソールの両サイドに 565mmパイプを2本ずつ取付ける方法です。
※付属の 565mmパイプは 2本のみです。残り 2本は 1130mmパイプを切断してご用意していただく必要があります。

1130mmパイプ

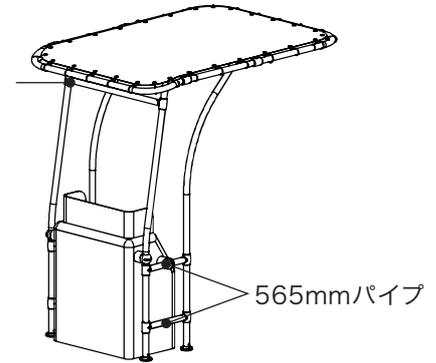


565mmパイプ

取付方法B

1130mmパイプ(1本) をフロントパイプの上部に取付け、コンソールの両サイドに 565mmパイプを2本ずつ取付ける方法です。
※付属の 565mmパイプは 2本のみです。残り 2本は 1130mmパイプを切断してご用意していただく必要があります。

1130mmパイプ

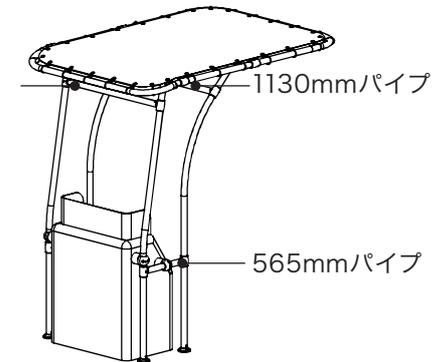


565mmパイプ

取付方法C

1130mmパイプをフロントパイプの上部とリアパイプの上部に 1本ずつ取付け、コンソールの両サイドに 565mmパイプを1本ずつ取付ける方法です。

1130mmパイプ



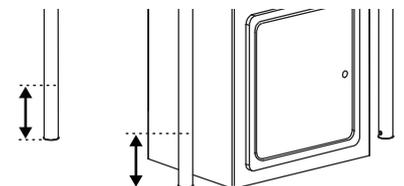
1130mmパイプ

565mmパイプ

高さ調節は組立・取付前に行ってください。

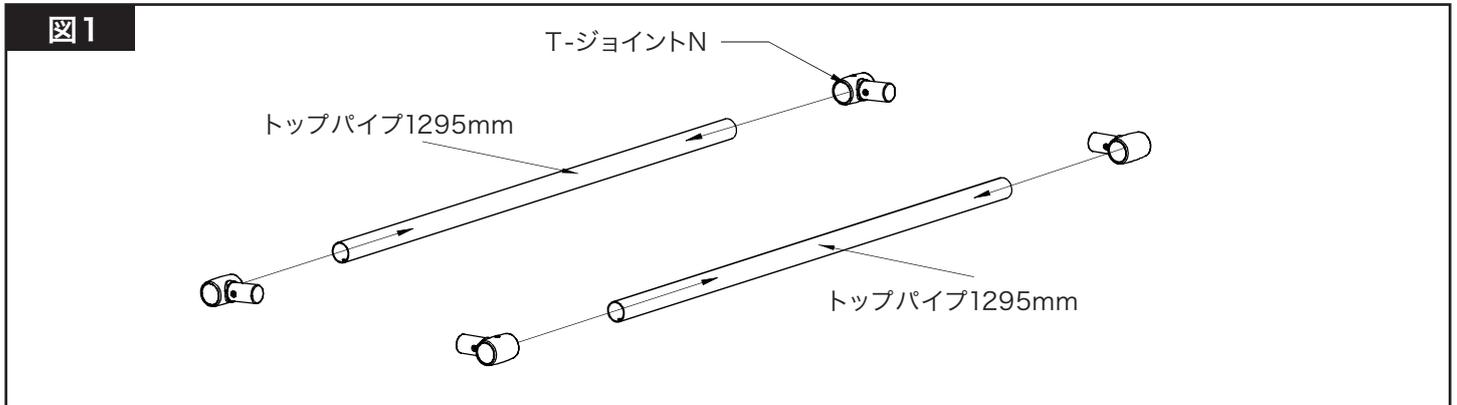
本製品はフロントパイプとリアパイプの下部を切断することで高さを調節することができます。
フロントパイプとリアパイプをコンソールの横に立てて、ルーフを好みの高さに調節してください。

- ※ パイプを切断の際は、パイプカッター等をご使用ください。
- ※ パイプを切断した場合、予め加工された下穴が使用できない場合があります。
- ※ 必要に応じて12mmのドリル刃でパイプ先端から下穴の中心が16mmになるように、下穴をあけてください。

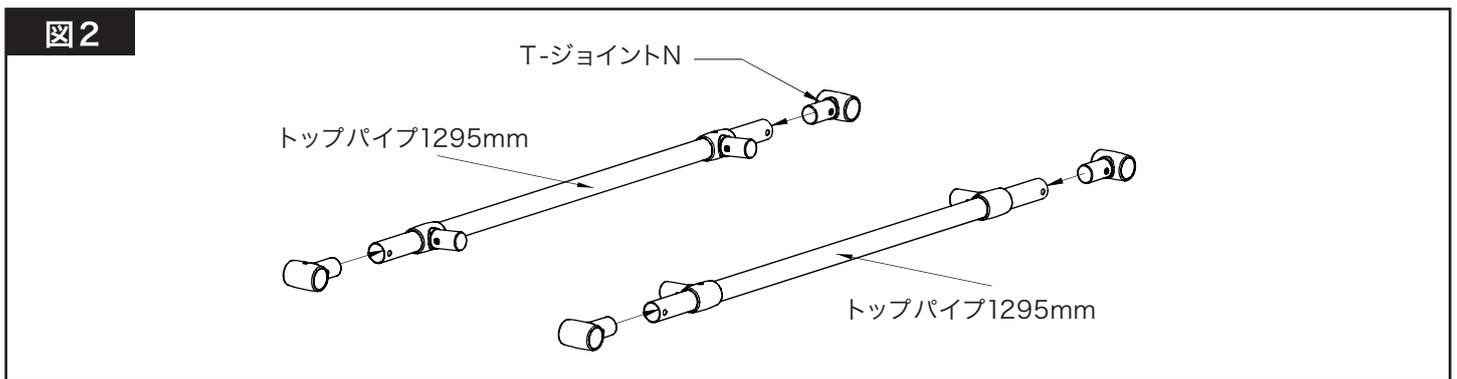


トップフレームを組み立てる

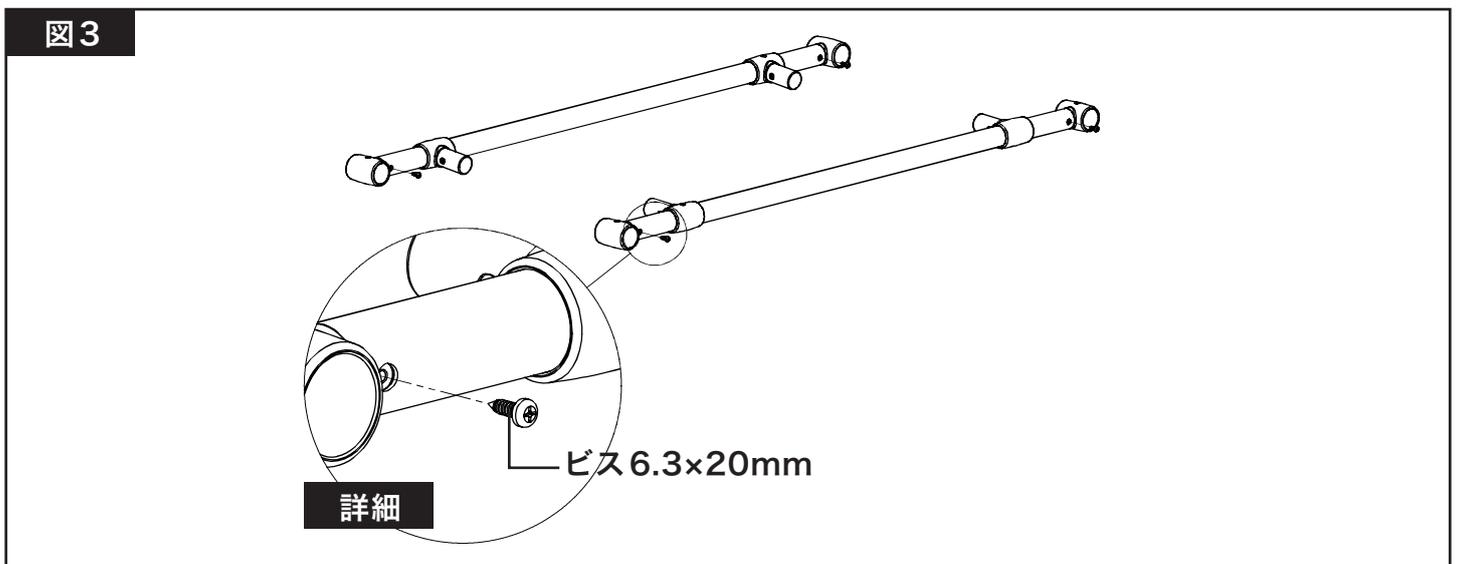
STEP.1 トップパイプ1295mmにT-ジョイントNを2個ずつ差し込む。(図1参照)



STEP.2 トップパイプ1295mmの両端にT-ジョイントNを差し込む。(図2参照)

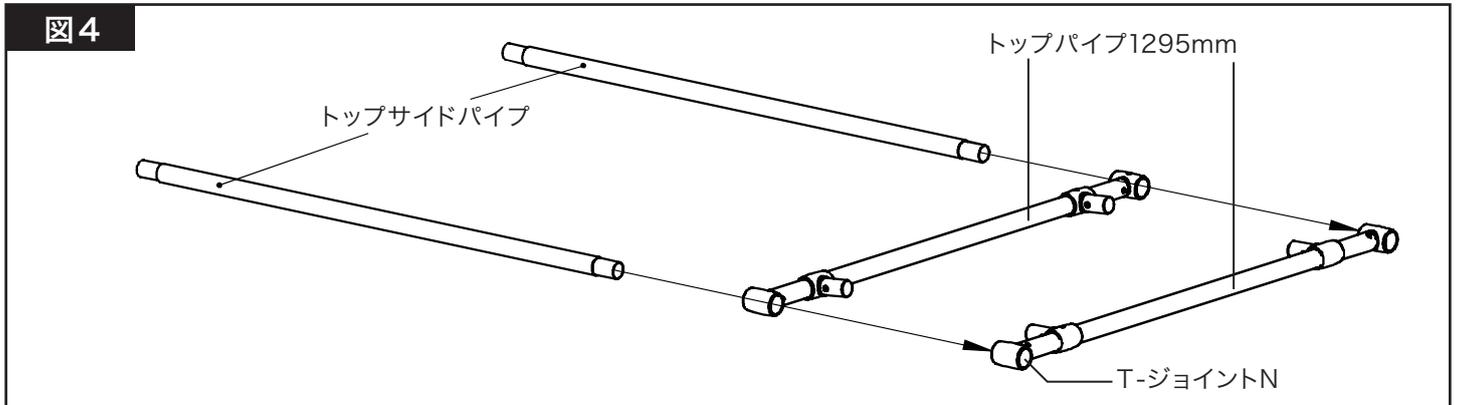


STEP.3 トップパイプ1295mmの両端のT-ジョイントNをビス6.3×20mmで固定する。(図3参照)

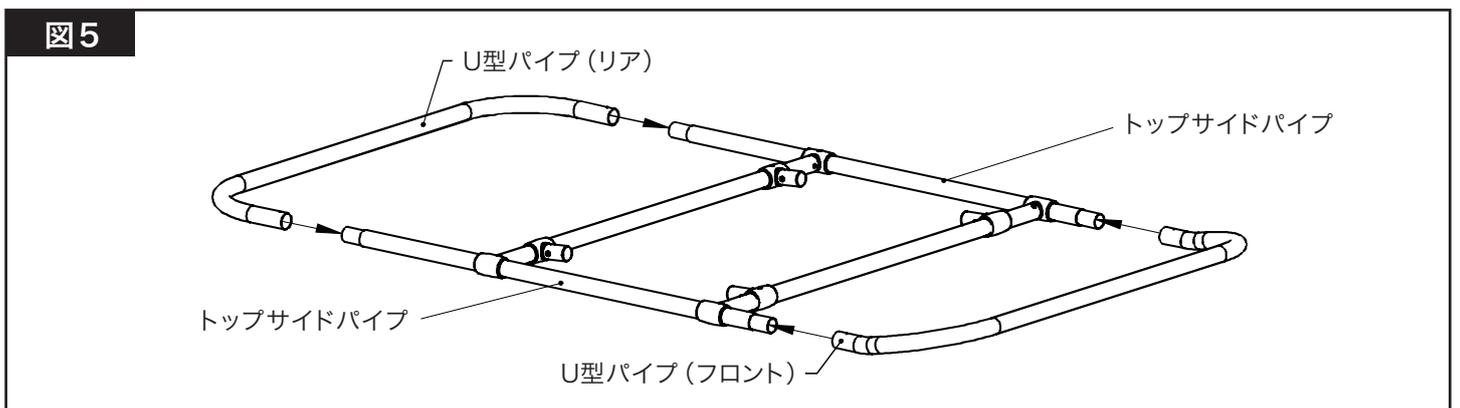


トップフレームを組み立てる

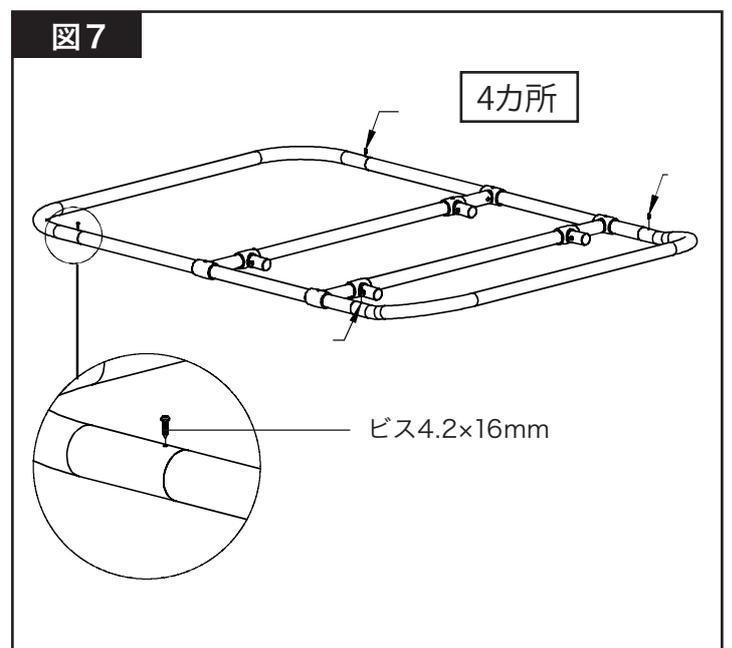
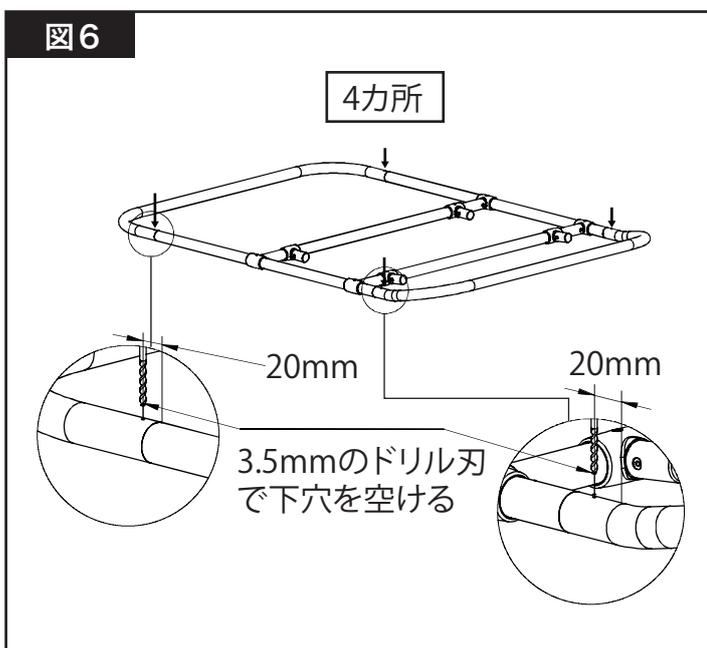
STEP.4 トップパイプ1295mmのT-ジョイントNにトップサイドパイプを差し込む。
(図4参照)



STEP.5 トップサイドパイプにU型パイプ(リア)とU型パイプ(フロント)を差し込む。
(図5参照)



STEP.6 トップサイドパイプとU型パイプのつなぎ目にドリルで下穴を空ける(図6参照)
ビス4.2×16mmでトップサイドパイプとU型パイプを固定する。(図7参照)

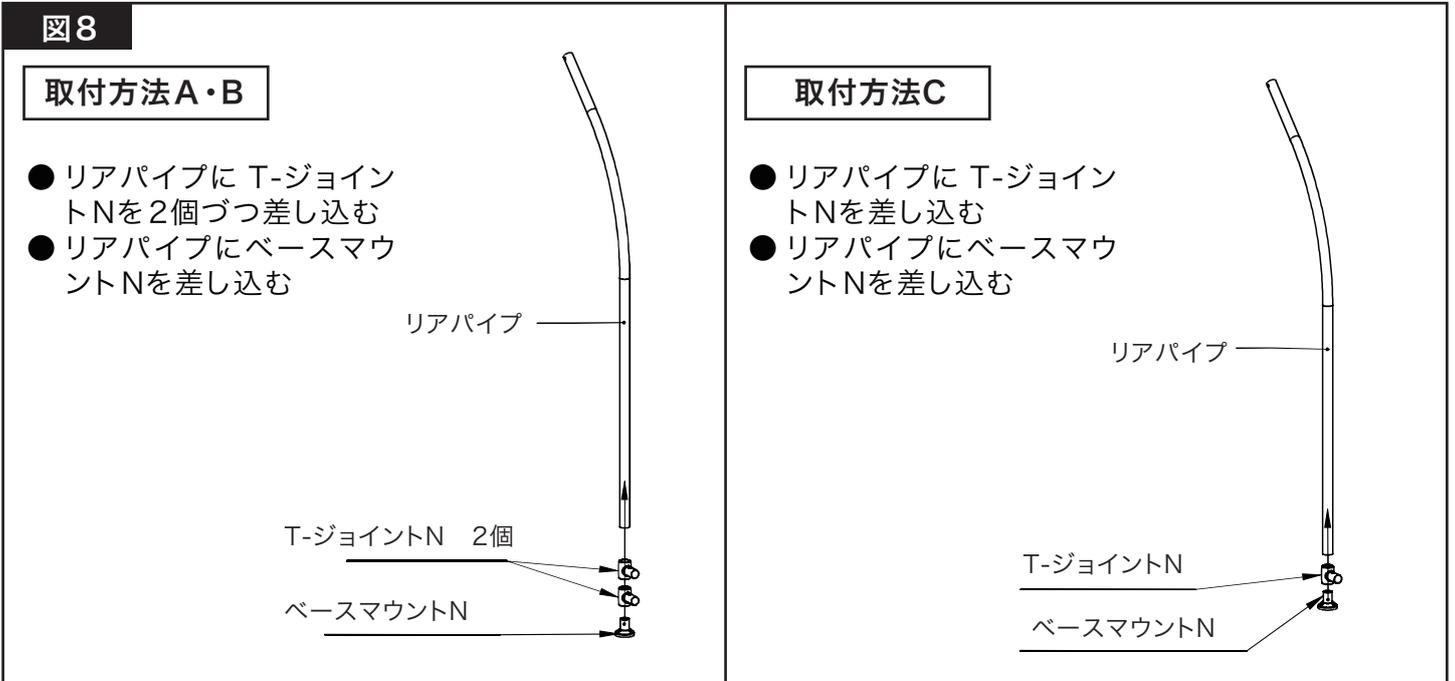


組立・取付方法

スタンドフレームを組み立て、コンソールに取付ける。

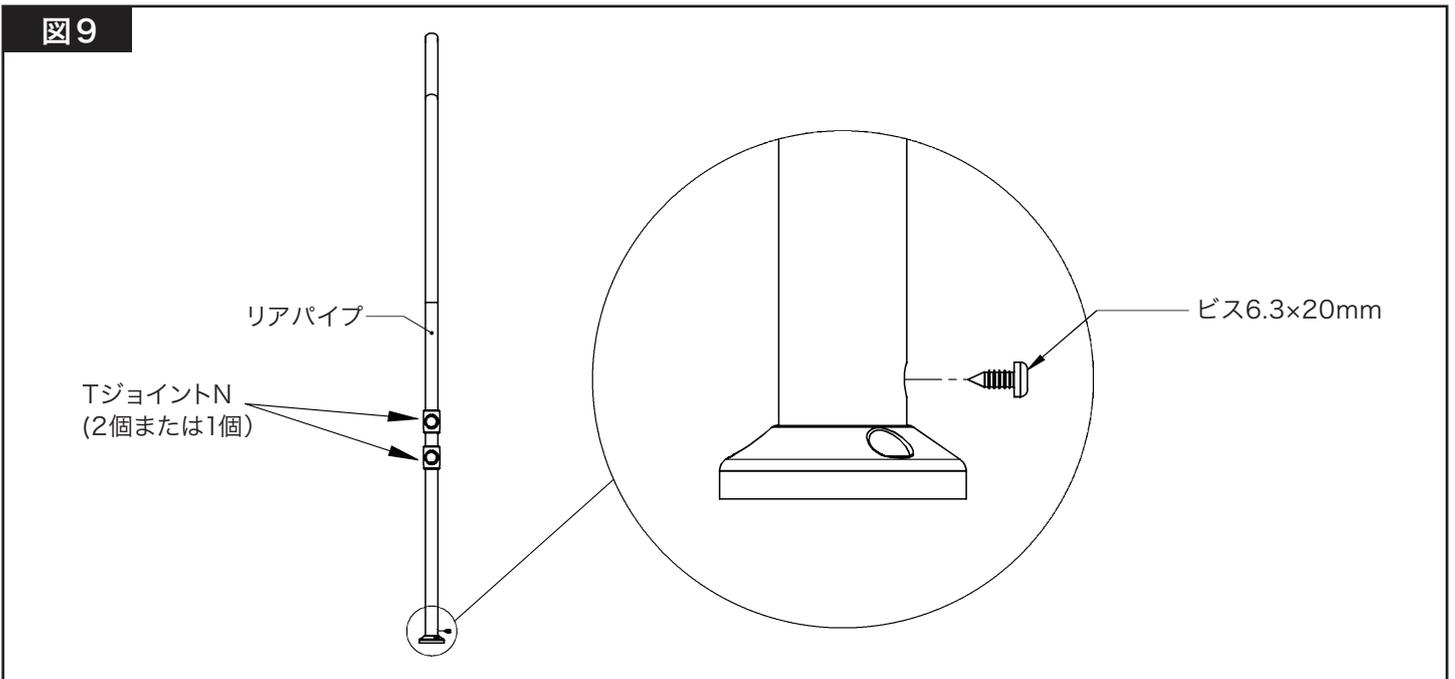
取付方法によって作業工程が異なります。
予めお選び頂いた取付方法に合わせて作業を行ってください。

STEP.7 リアパイプにT-ジョイントNとベースマウントNを差し込む。(図8参照)



※ リアパイプの上下の方向に注意してください。T-ジョイントNは下から差し込んでください。

STEP.8 ビス6.3mm×20mmでリアパイプとベースマウントNを固定する。(図9参照)



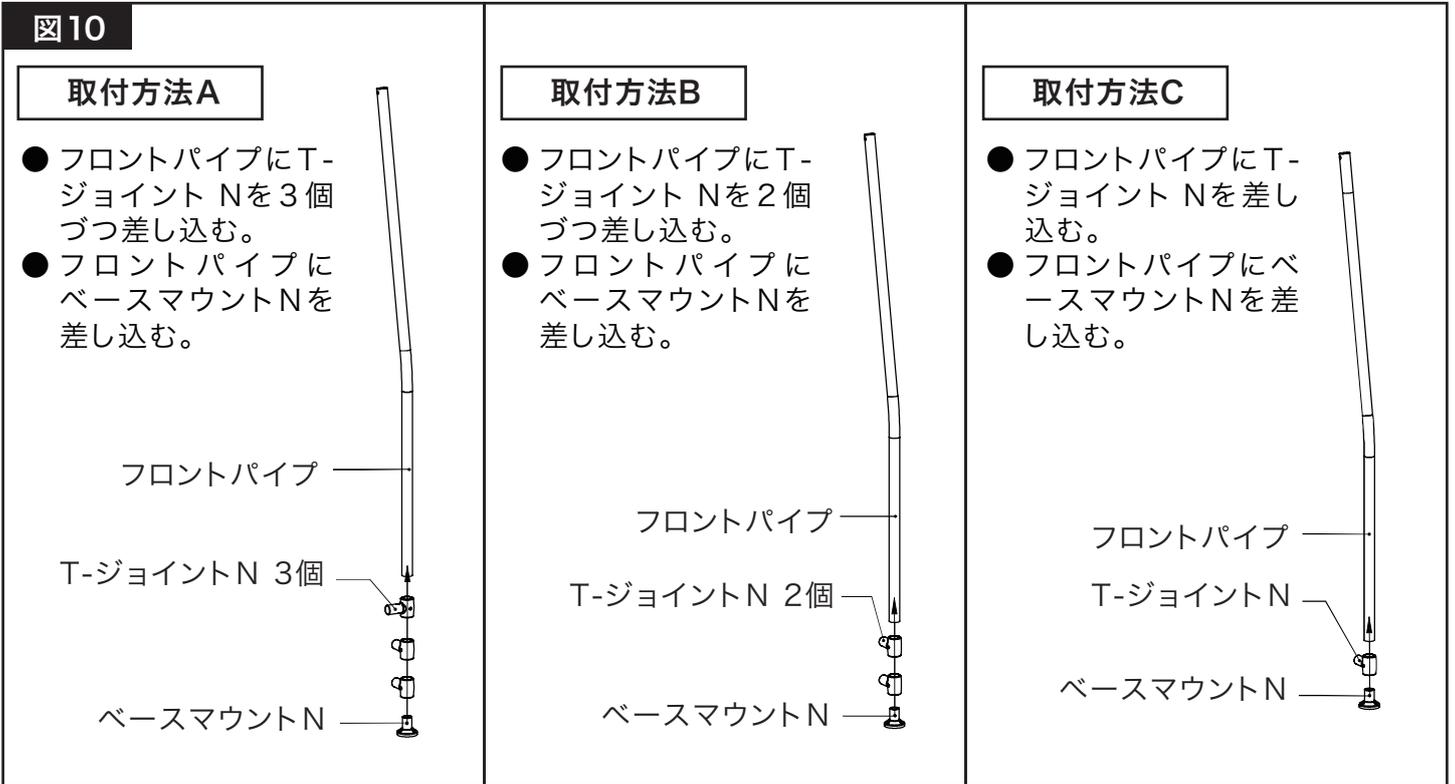
※ 高さ調節の為にパイプを切断した場合、予め加工された下穴が使用できない場合があります。必要に応じて、12mmのドリル刃でパイプ先端から下穴の中心が16mmになるように、下穴をあけてください。

次のページへつづく

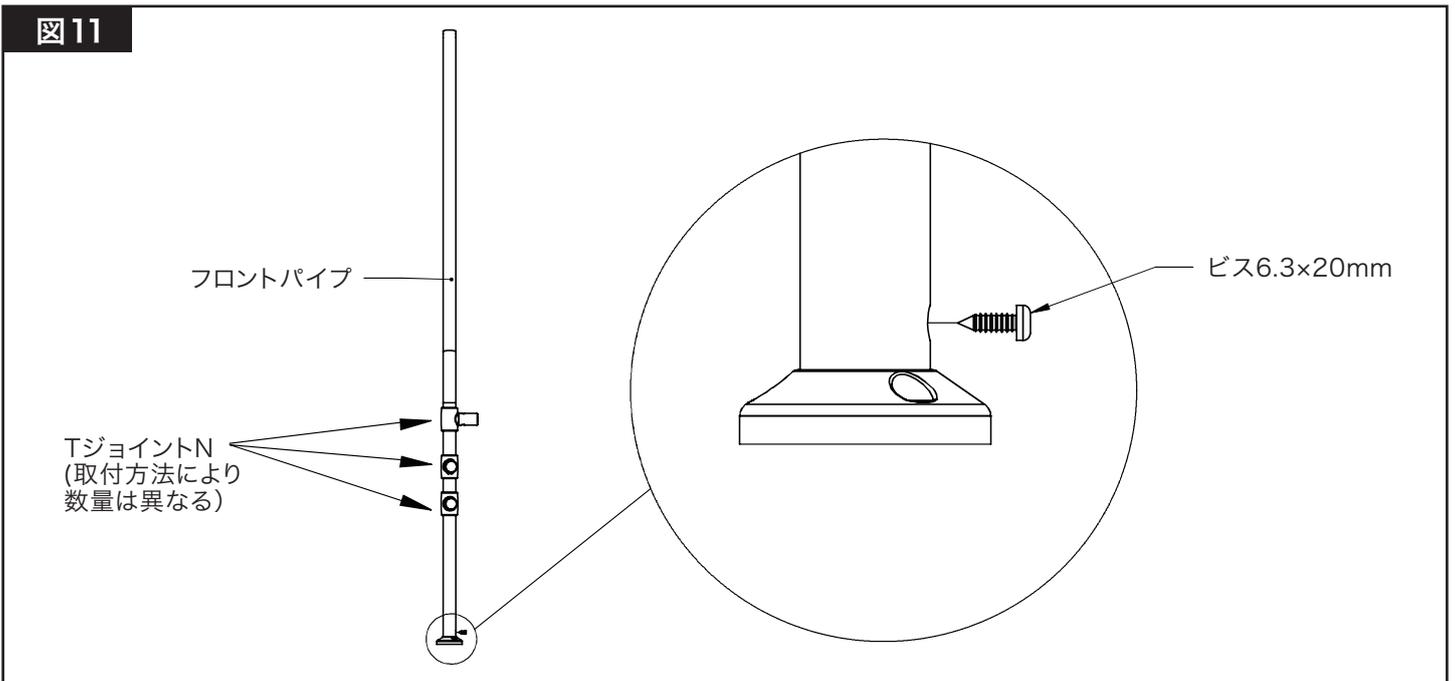
スタンドフレームを組み立て、コンソールに取付ける。

取付方法によって作業工程が異なります。
 予めお選び頂いた取付方法に合わせて作業を行ってください。

STEP.9 フロントパイプにT-ジョイントNとベースマウントNを差し込む。(図10参照) ビス6.3mm×20mmでフロントパイプとベースマウントNを固定する。(図11参照)



※ フロントパイプの上下の方向に注意してください。T-ジョイントNは下から差し込んでください。



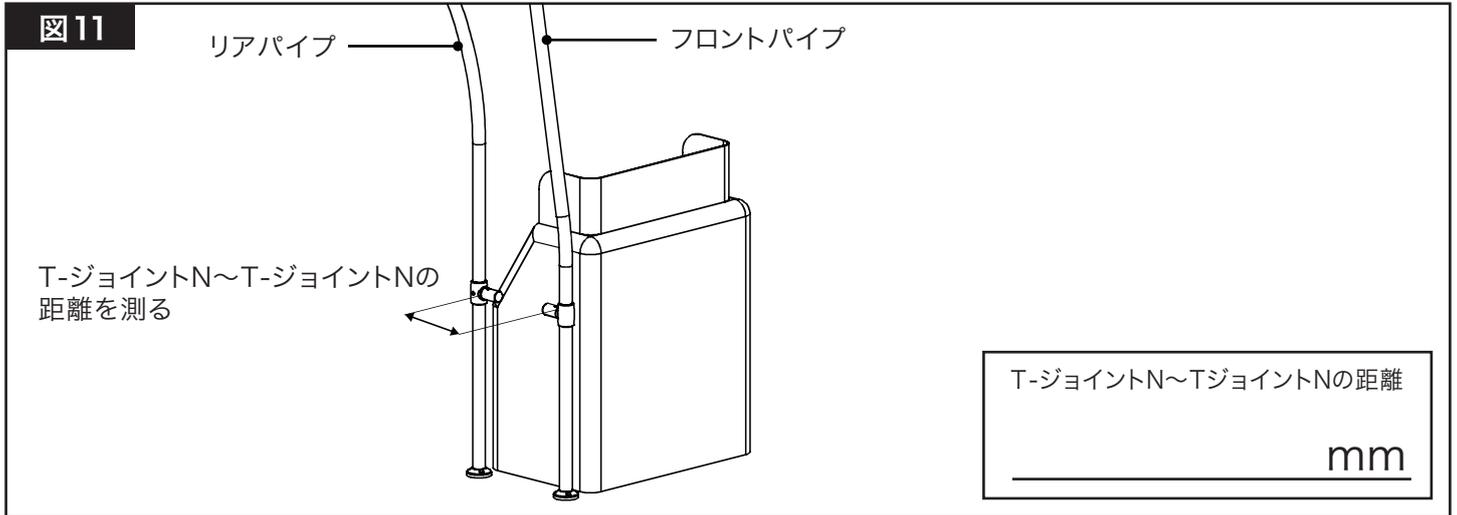
※ 高さ調節の為にパイプを切断した場合、予め加工された下穴が使用できない場合があります。必要に応じて、12mmのドリル刃でパイプ先端から下穴の中心が16mmになるように、下穴を開けてください。

組立・取付方法

スタンドフレームを組み立て、コンソールに取付ける。

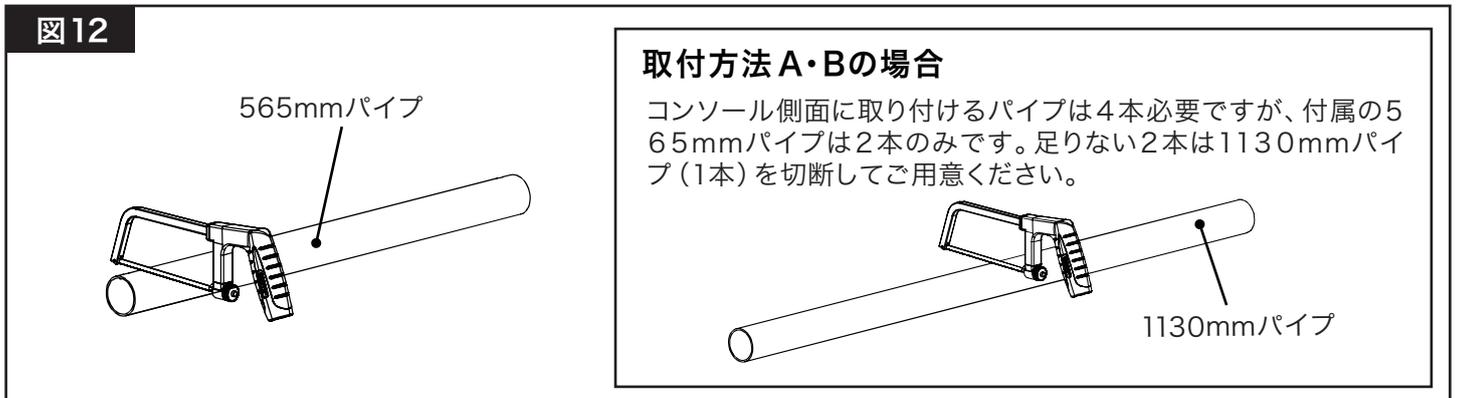
取付方法によって作業工程が異なります。
予めお選び頂いた取付方法に合わせて作業を行ってください。

STEP.10 フロントパイプとリアパイプをコンソールの横に立てて、取り付ける位置を決めて T-ジョイントN~T-ジョイントNの距離を確認する。(図11参照)



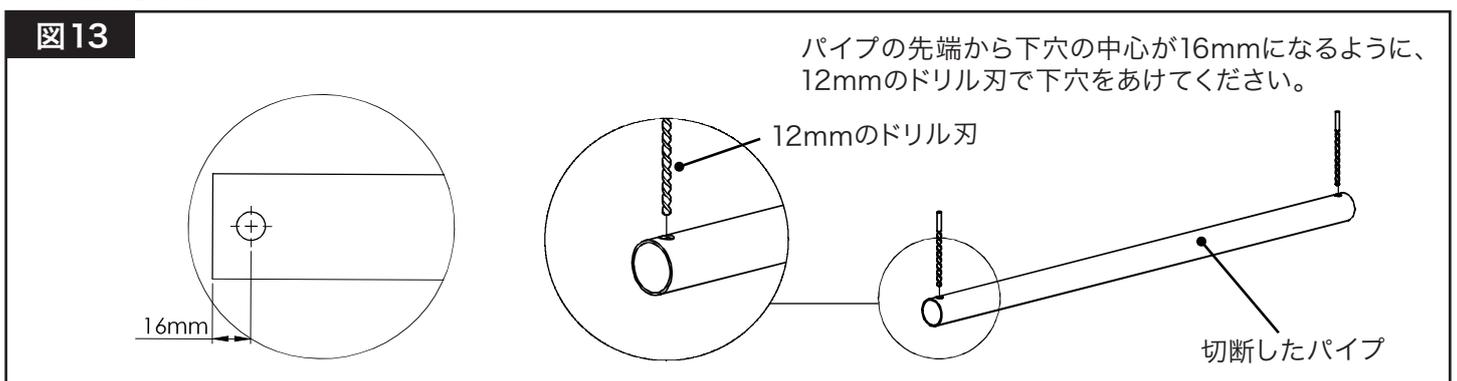
※ フロントパイプとリアパイプの距離を 380mm以上離してください。

STEP.11 STEP.10で測った距離に合わせて、565mmパイプを切断する。(図12参照) 取付方法Cの場合で、565mmパイプをそのまま使用する際は、本工程は不要です。



※ パイプを360mmよりも短く切断しないでください。

STEP.12 切断した565mmパイプの両端に下穴をあける。



次のページへつづく

組立・取付方法

スタンドフレームを組み立て、コンソールに取付ける。

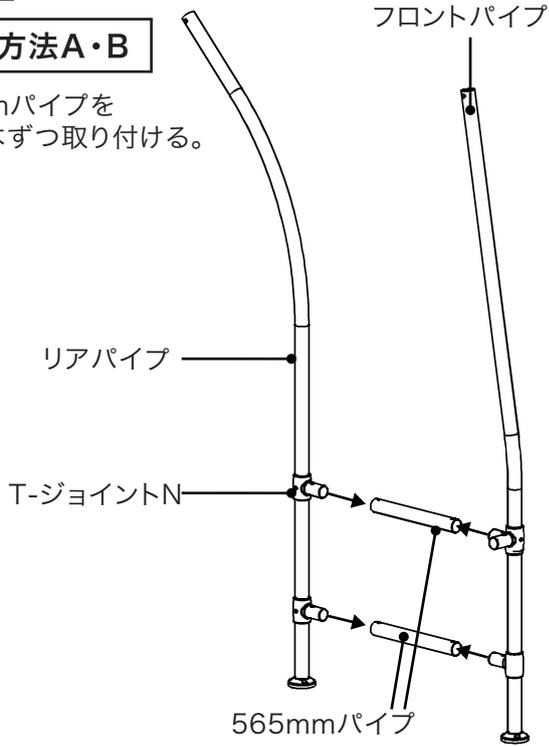
取付方法によって作業工程が異なります。
予めお選び頂いた取付方法に合わせて作業を行ってください。

STEP.13 切断した565mmパイプをT-ジョイントN(フロント・リアパイプに取り付けた物)へ差し込み、ビス6.3×20mmで固定する。(図14参照)

図14

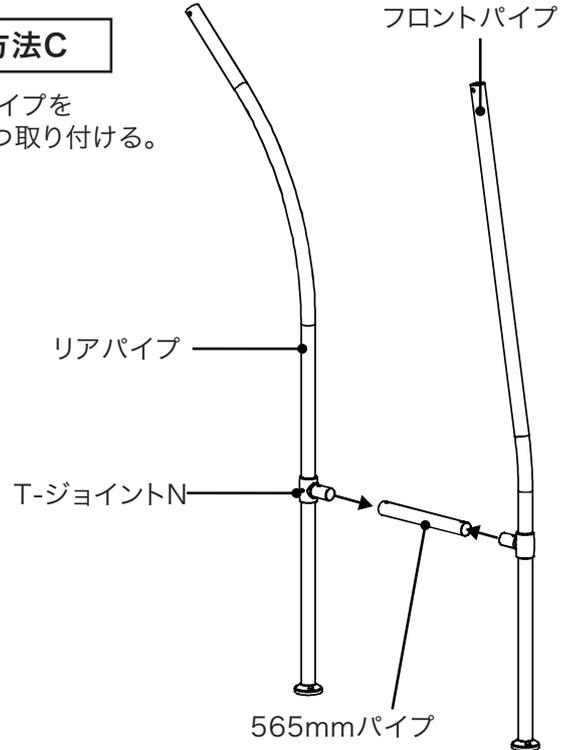
取付方法A・B

565mmパイプを
左右2本ずつ取り付ける。



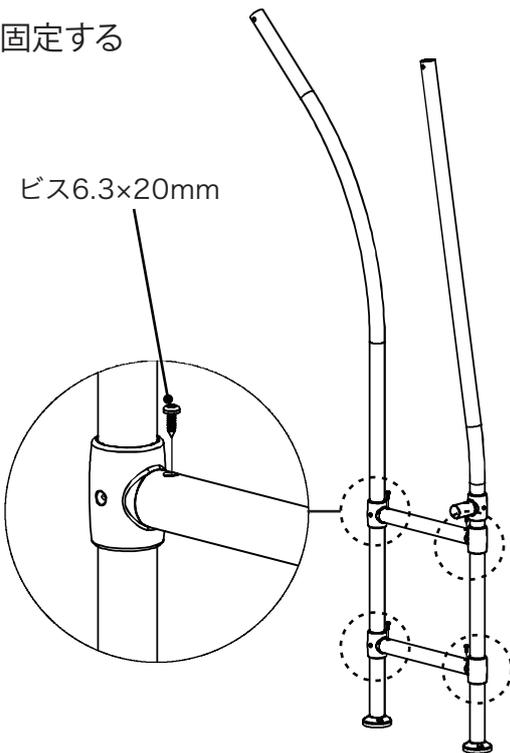
取付方法C

565mmパイプを
左右1本ずつ取り付ける。



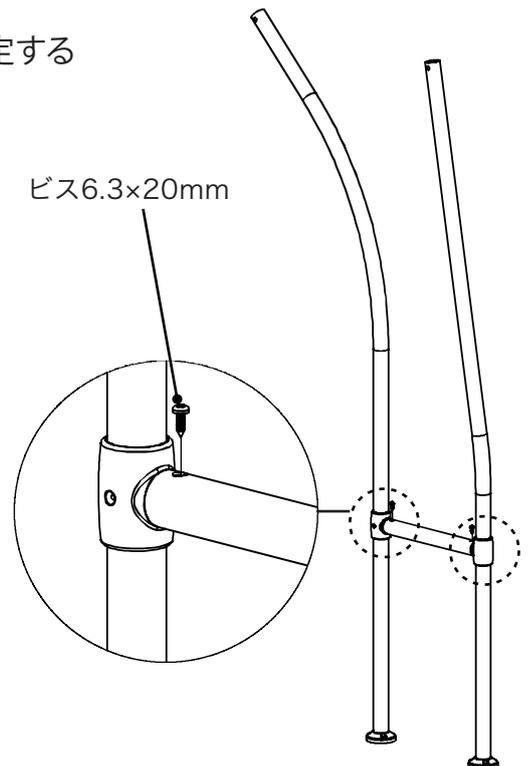
4カ所を固定する

ビス6.3×20mm



2カ所を固定する

ビス6.3×20mm



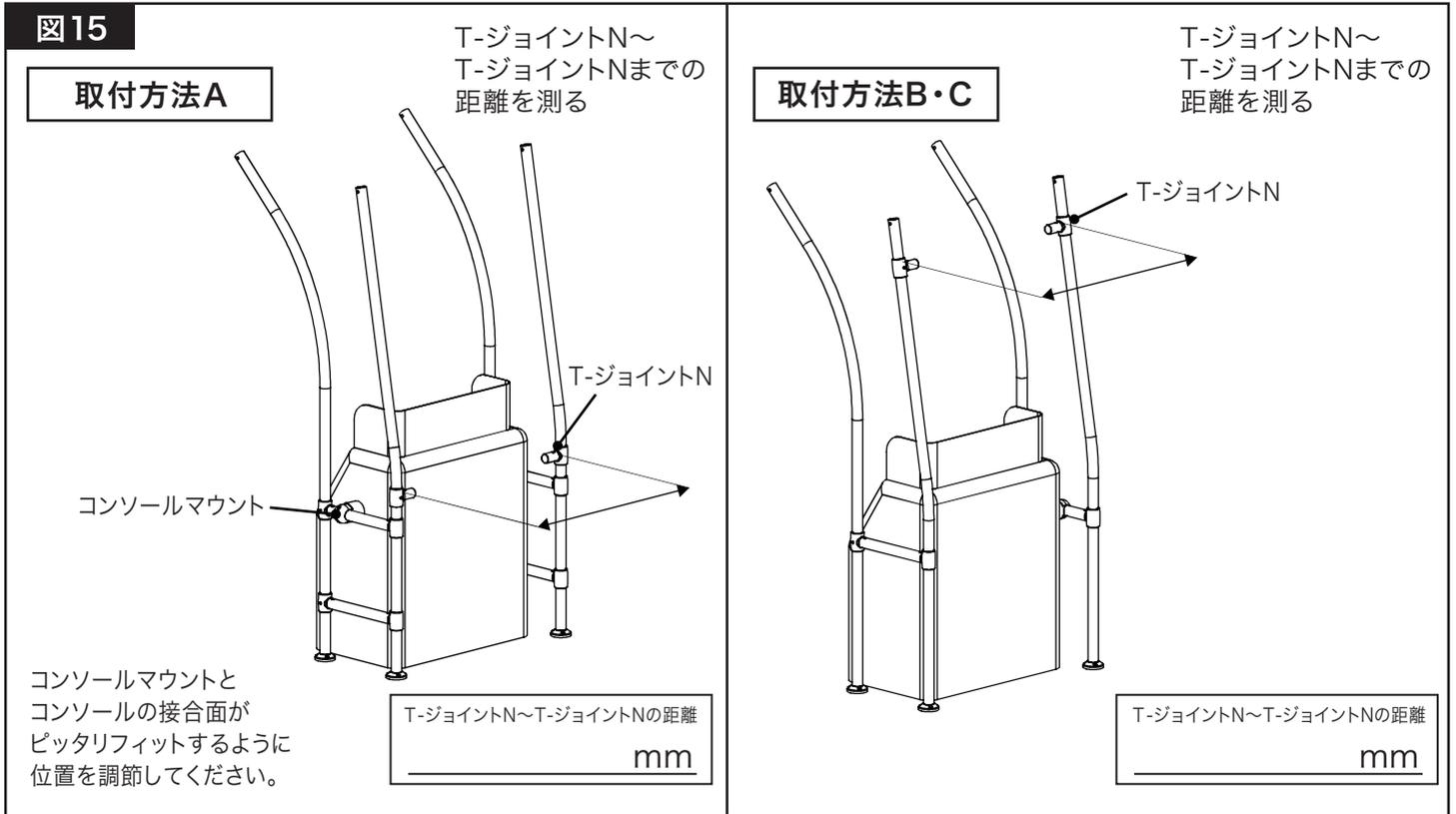
次のページへつづく

組立・取付方法

スタンドフレームを組み立て、コンソールに取付ける。

取付方法によって作業工程が異なります。
予めお選び頂いた取付方法に合わせて作業を行ってください。

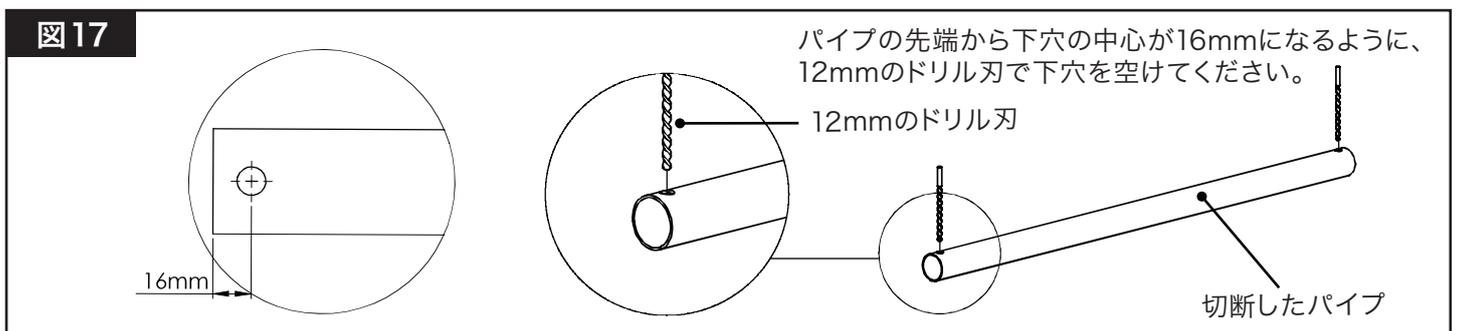
STEP.14 565mmパイプにコンソールマウントを仮付けする。(取付方法Aの場合のみ) フロント側のT-ジョイントN~T-ジョイントNの距離を確認する。(図15参照)



STEP.15 STEP.14で測った距離に合わせて、1130mmパイプを切断する。(図16参照) 1130mmパイプをそのままのサイズで使用する際は、本工程は不要です。



STEP.16 必要に応じて、切断した1130mmパイプに下穴をあける。(図17参照) 1130mmパイプをそのままのサイズで使用する際は、本工程は不要です。



次のページへつづく

組立・取付方法

スタンドフレームを組み立て、コンソールに取付ける。

取付方法によって作業工程が異なります。
予めお選び頂いた取付方法に合わせて作業を行ってください。

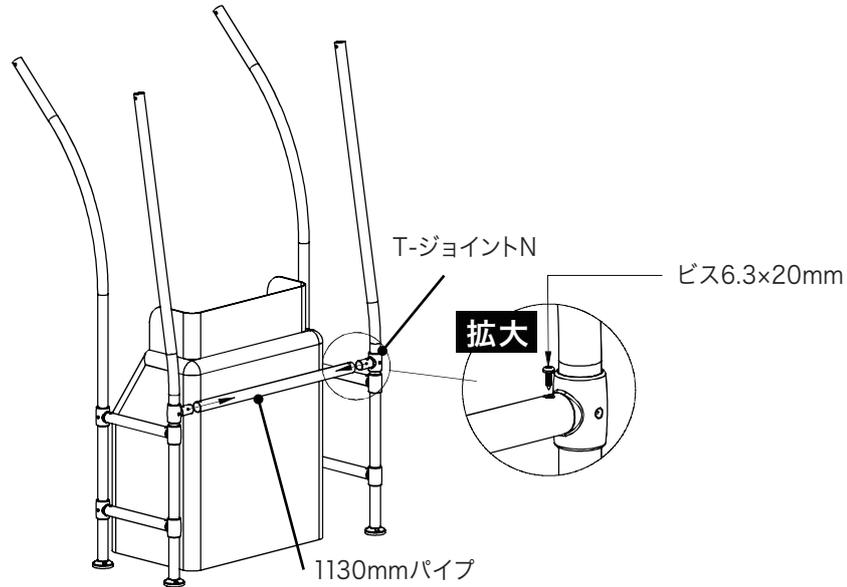
STEP.17

取付方法Aの場合

1130mmパイプをフロント側のT-ジョイントNに差込み、ビス6.3×20mmで固定する。(図18参照)

図18

ビス6.3×20mmで
固定する(2カ所)

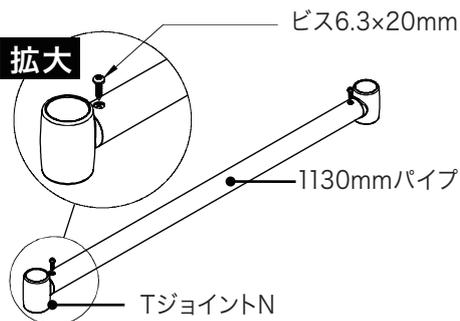


STEP.17

取付方法B・Cの場合

1130mmパイプの両端にT-ジョイントNを取付ける。
フロントパイプ又はリアパイプに1130mmパイプ(組品)を
差し込む。(図19参照)

図19



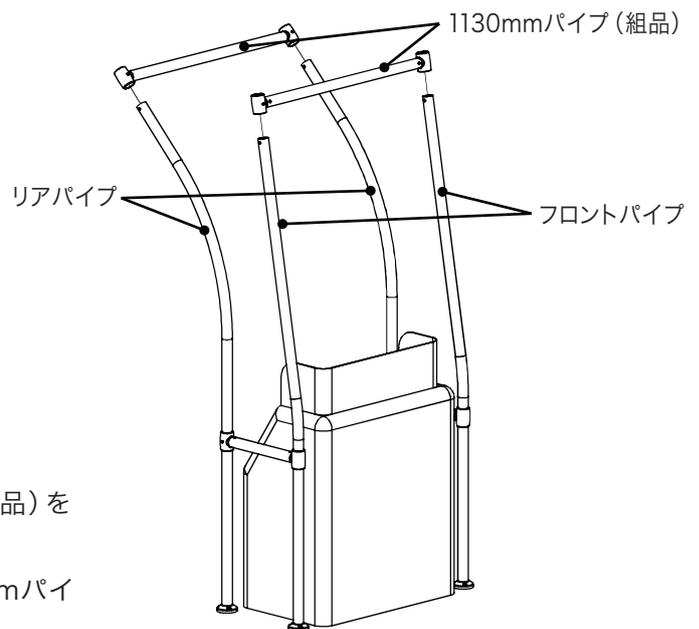
ビス6.3×20mmで1130mmパイプとT-ジョイントNを固定して、1130mmパイプ(組品)を作ってください。

取付方法B場合

フロントパイプに1130mmパイプ(組品)を差し込んでください。

取付方法C場合

フロントパイプとリアパイプに1130mmパイプ(組品)を差し込んでください。



スタンドフレームを組み立て、コンソールに取付ける。

取付方法によって作業工程が異なります。
 予めお選び頂いた取付方法に合わせて作業を行ってください。

STEP.18 565mmパイプと1130mmパイプと各コンソールマウントの取付位置を決めて、コンソールにコンソールマウント用の下穴をあける。(図20参照)

図20

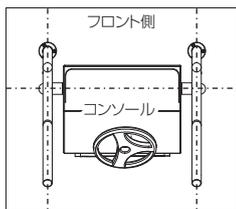
取付方法Aの場合

可能な限り、リア側に近づけてください。

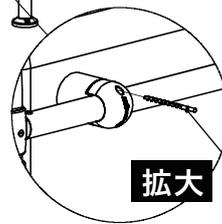
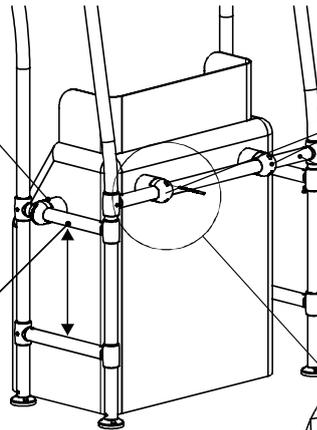
可能な限り、左右のコンソールマウントの位置を離してください。

1130mmパイプの位置は可能な限り、コンソールの上部にしてください。

565mmパイプ(上側)の位置は可能な限り、上部にしてください。



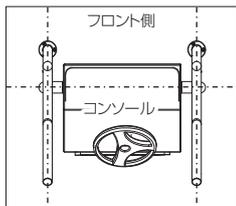
※フレームが互いに列をなして平行に配置されるようにしてください。



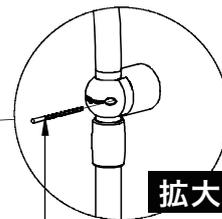
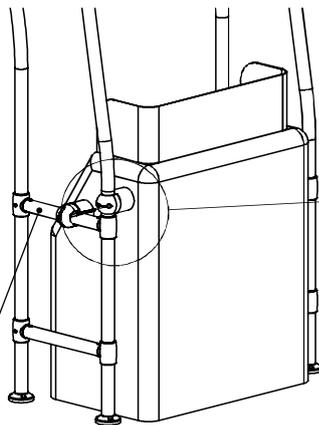
6.0mmドリル刃で下穴をあけてください。
 (コンソールマウント4個分)

取付方法B・Cの場合

565mmパイプの位置は可能な限り、上部にしてください。



※フレームが互いに列をなして平行に配置されるようにしてください。



6.0mmドリル刃で下穴をあけてください。
 (コンソールマウント4個分)

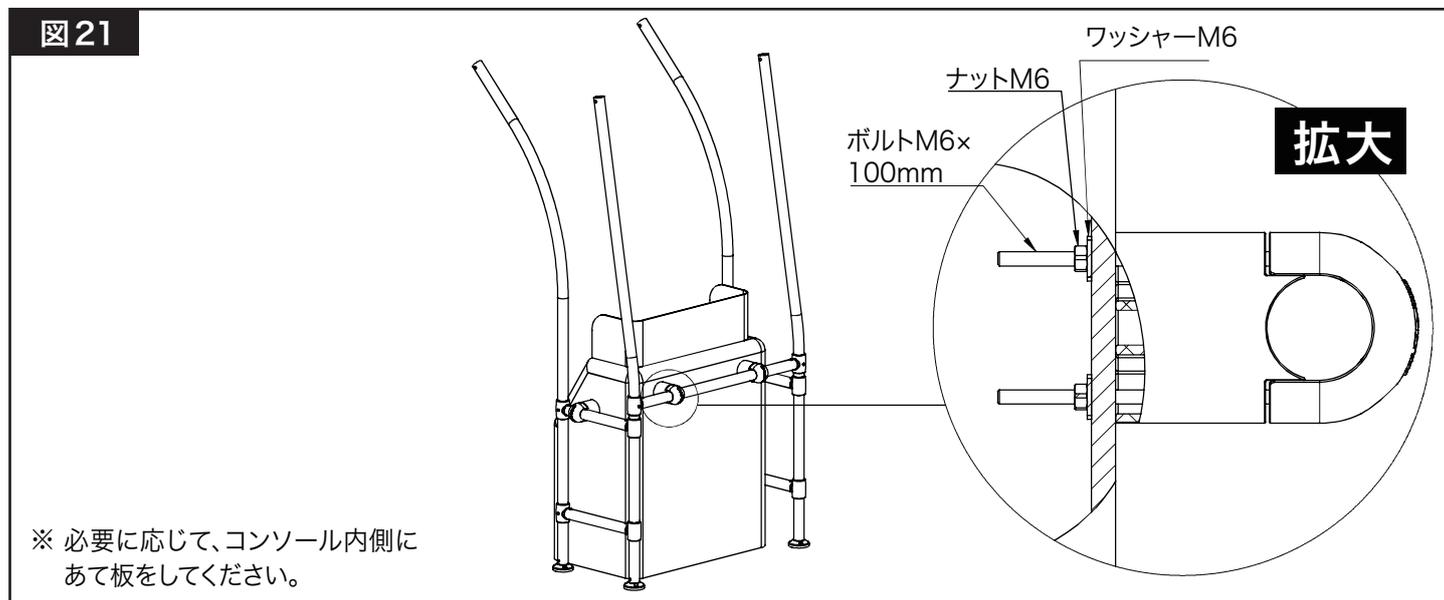
※コンソールに下穴をあける際は、必ずマジック等で下穴位置をマーキングしてからあけてください。

組立・取付方法

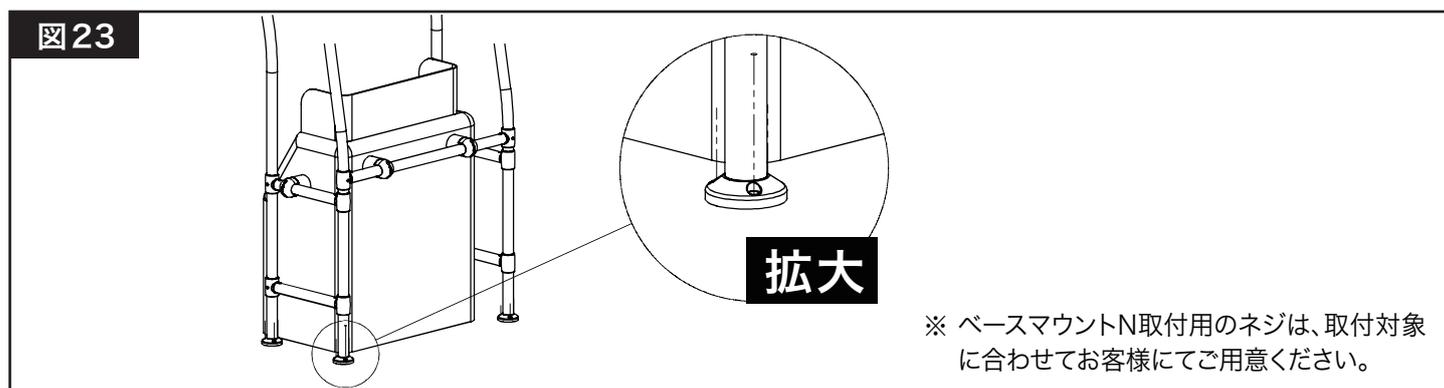
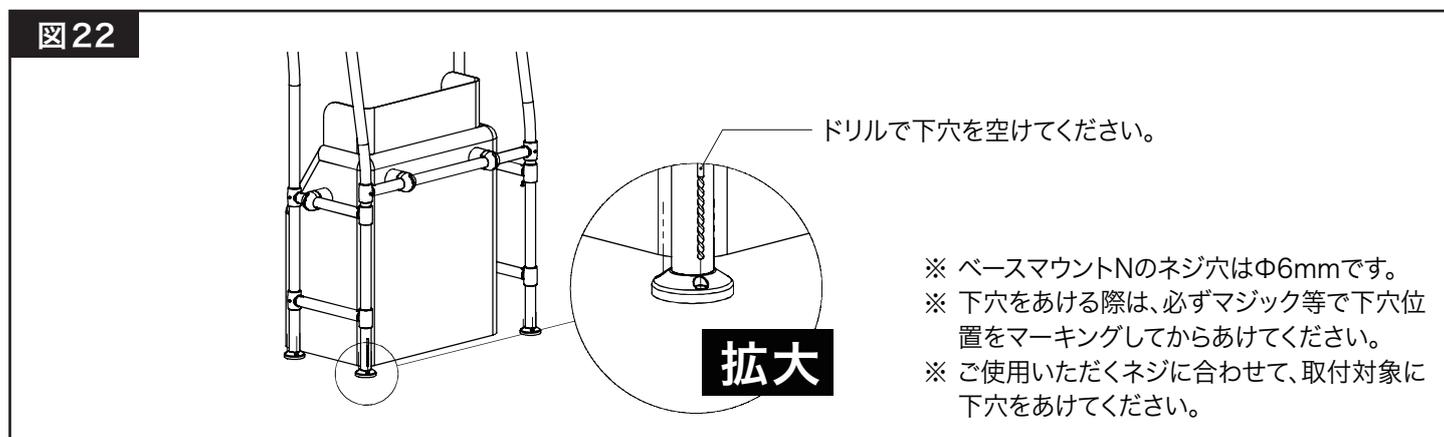
スタンドフレームを組み立て、コンソールに取付ける。

取付方法によって作業工程が異なります。
予めお選び頂いた取付方法に合わせて作業を行ってください。

STEP.19 コンソールマウント(全4個)をコンソールに固定する。 ボルトM6×100mm、ワッシャーM6、ナットM6を使用する。(図21参照)



STEP.20 デッキにベースマウントN用の下穴をあける。(図22参照) ベースマウントNをデッキにネジ(お客様にて用意)で固定する。(図23参照)



※ 必要に応じて、デッキ内側にあて板をしてください。

※ 【ご用意いただくネジについて】タッピングビスでの固定は強度的に弱い可能性がありますので、ボルト・ナット・ワッシャーで固定してください。(推奨)

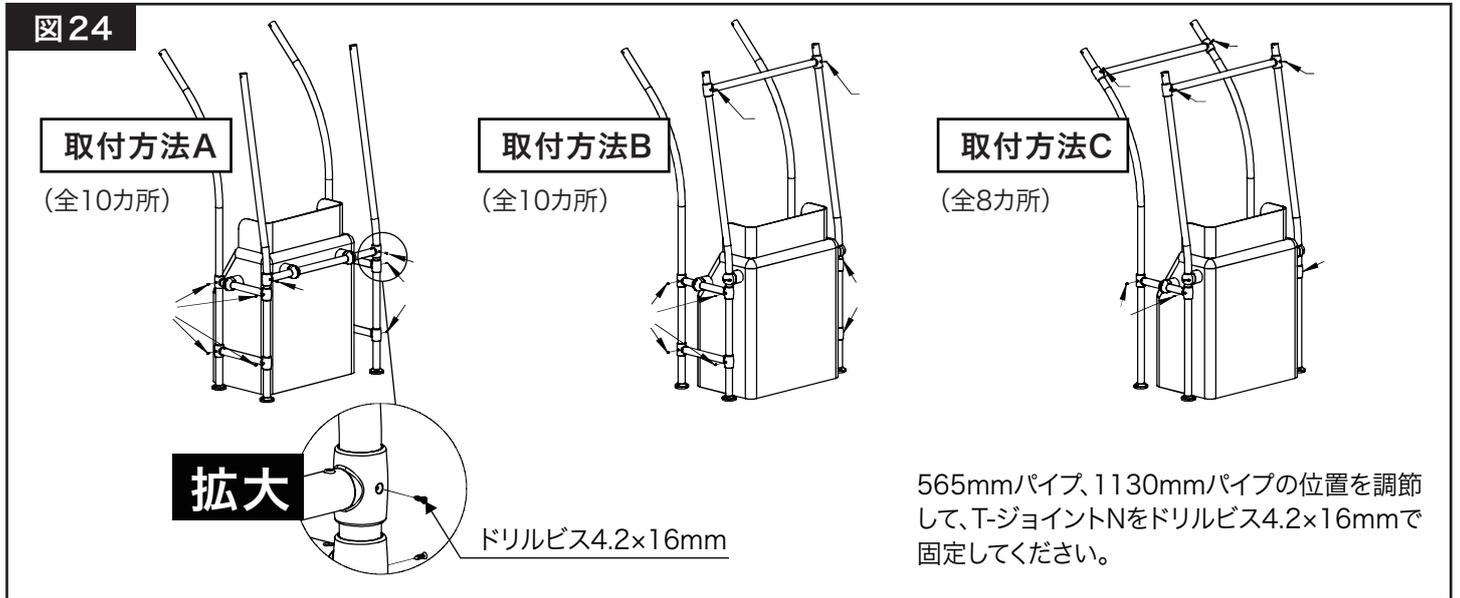
次のページへつづく

組立・取付方法

スタンドフレームを組み立て、コンソールに取付ける。

取付方法によって作業工程が異なります。
予めお選び頂いた取付方法に合わせて作業を行ってください。

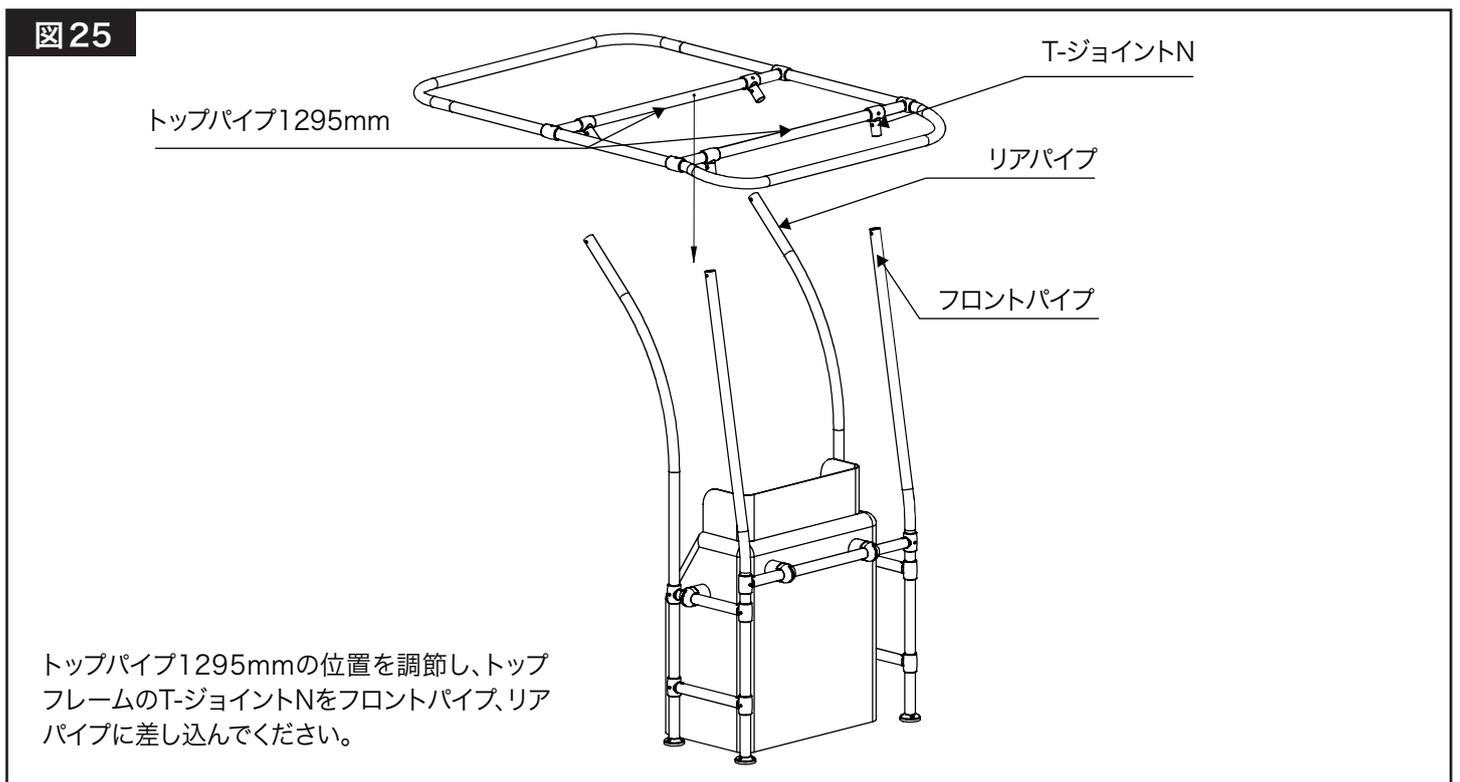
STEP.21 T-ジョイントNをフロントパイプ、リアパイプに固定する。(図24)



※必要に応じて、3.5mmのドリル刃で下穴をあけてください。

トップフレームをスタンドフレームに取付ける。

STEP.22 トップフレームのT-ジョイントNをフロントパイプ、リアパイプに差し込む。(図25)



次のページへつづく

トップフレームをスタンドフレームに取付ける。

STEP.23 T-ジョイントNとフロントパイプ、リアパイプをネジで固定する。(図26)

図26

T-ジョイントNとフロントパイプ、リアパイプを
ビス6.3×20mmで両側から固定してください。

ビス6.3×20mm

全8カ所(T-ジョイントN4個分)

拡大

STEP.24 T-ジョイントNとトップフレームをネジで固定する。(図27)

図27

ドリルビス4.2×16mm

全4カ所

T-ジョイントNとトップフレームを
ドリルビス4.2×16mmで
固定してください。

拡大

※必要に応じて、3.5mmのドリル刃で下穴をあけてください。

STEP.25 トップパイプ1295mmのTジョイントNとトップサイドパイプをネジで固定する。(図28)

図28

T-ジョイントNとトップサイドパイプを
ドリルビス4.2×16mmで
固定してください。

ドリルビス4.2×16mm

全4カ所

拡大

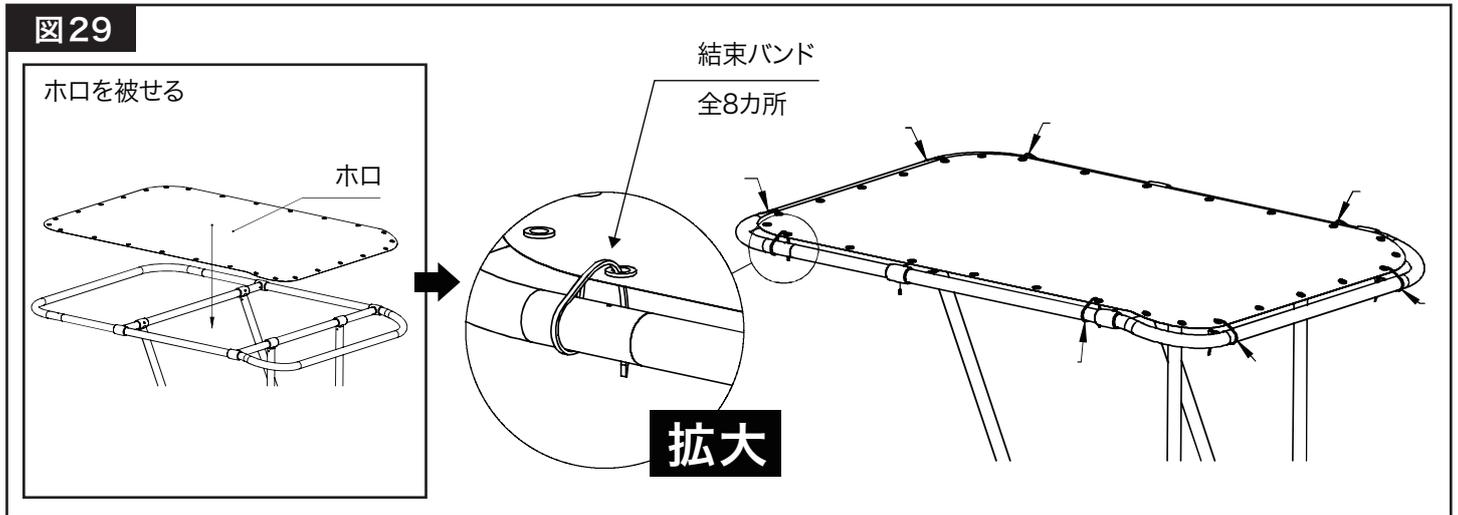
トップパイプ1295mm

トップサイドパイプ

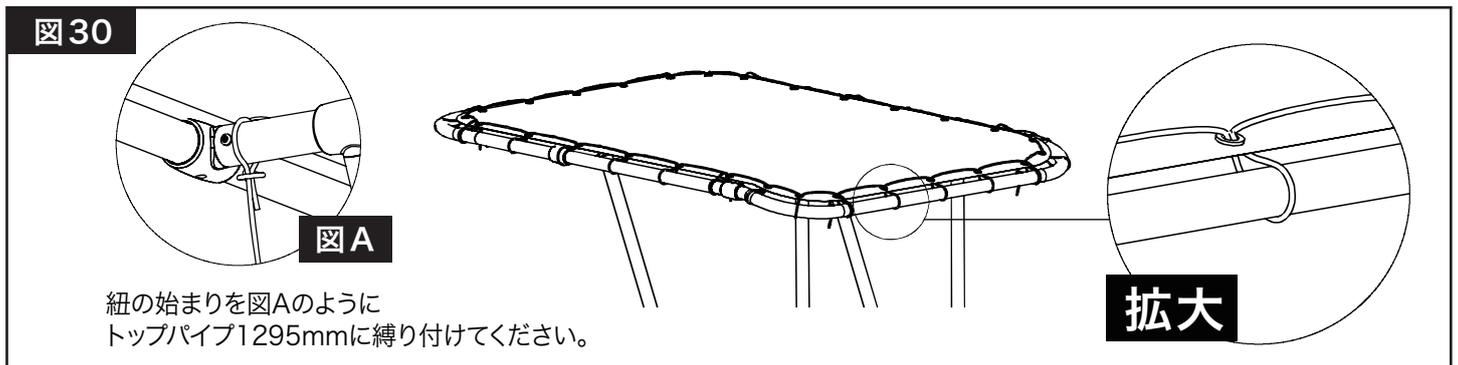
※必要に応じて、3.5mmのドリル刃で下穴をあけてください。

トップフレームにホ口を取付ける。

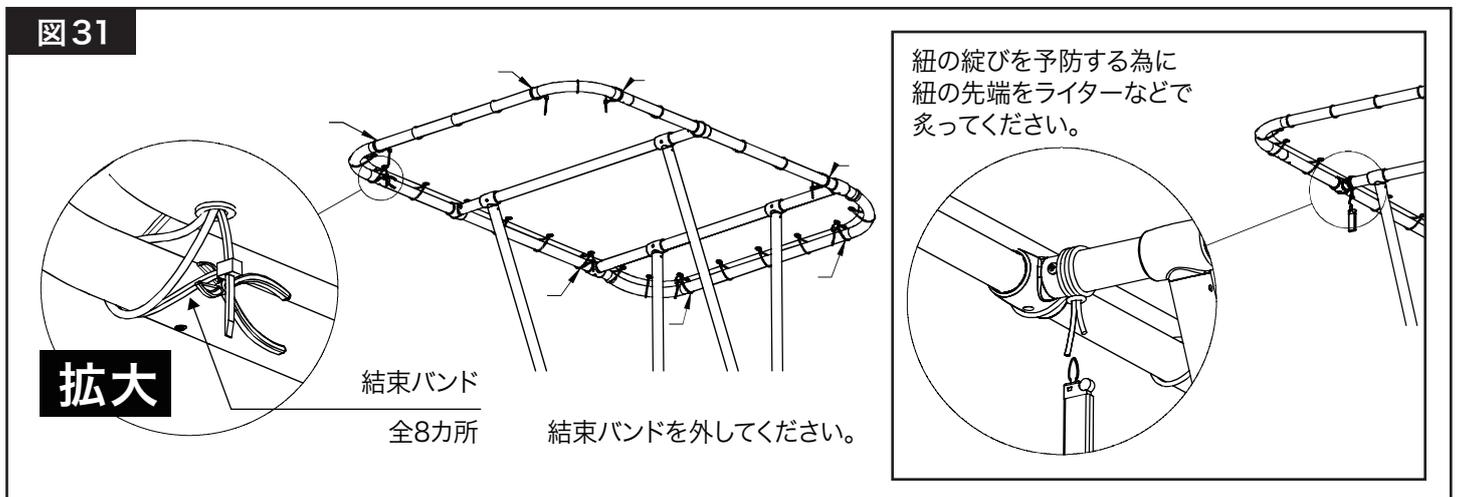
STEP.26 トップフレームにホ口を被せ、結束バンドで仮止めする。(図29)



STEP.27 ホ口の穴に全て紐を通し、しっかりと固定する。(図30)



STEP.28 結束バンドを外し、紐の始まりと終わりをライターで炙る。(図31)



STEP.29 必要に応じて、デッキ・コンソールの取付部分(ネジ穴)をシーリング材などで埋めて防水加工を施してください。